

富山市企業が南米ペルー・リマ市関係者を招聘 ～(株)アース・コーポレーションの汚泥の再生燃料化技術で

株式会社アース・コーポレーション(富山県富山市、野崎裕功代表取締役社長)は、2015年度のJICA 中小企業・SDGsビジネス支援事業において、ペルー国を対象とした「リマ市における有機汚泥の乾燥処理技術を活用した再生燃料の製造に係る普及・実証事業」に応募・採択され、同市においてデモプラントの導入による技術の有効性の検証と普及活動を行っています。その一環として同市関係者を富山に招き、同社射水営業所でリサイクル事業の研修を実施するほか、関係者は富山県内の下水処理施設や廃棄物処理・リサイクル施設等の視察を行います。

同市の人口は約10百万人ですが、増え続ける人口と経済発展の速度に汚水処理施設の浄化能力・整備が追いついていないため、放流水の水質悪化や汚泥の発生量が増加している状況です。本事業では、対象となるリマ市の既存の下水処理場内に小型デモ用の乾燥処理施設を設置し、再生燃料の製造・販売によって環境負荷の低減と汚泥処理費用削減の実証を行います。また、事業性の確保とによる持続可能性の実証を行い、普及に向けての事業モデルを検討します。同社の資源再生利用の取り組みにより、北陸とペルーの交流促進および経済活性化に繋がることも期待されます。

今回の訪日研修においては、関係者が日本における下水汚泥から再生燃料を製造する技術や資源リサイクルに関する知識を習得し、理解を深めることを目的としています。

添付の研修日程をご参照の上、本研修の様子をぜひ取材頂きたい、宜しくお願い致します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



【研修日程（富山）】

	予定	内容	場所
12月2日 (月)	09:30 ~ 12:00	(株)アースコーポレーション 乾燥処理施設見学	(株)アースコーポレーション 射水営業所 射水市入会地字東笹鎌野2-1
	13:30 ~ 16:30	(株)アースコーポレーション 施設管理体制、リサイクル製品の管理等の 説明および実習	同上
12月3日 (火)	09:30 ~ 11:30	廃棄物法令の説明、リサイクル推進の取り組み 紹介	富山県生活環境文化部 環境政策課
	14:00 ~ 15:30	下水処理施設の設備および管理手法の見学	富山県下水道公社神通左岸浄化 センター
	16:30 ~ 17:00	乾燥汚泥の最終製品化施設の見学	(有)アグリトープ
12月4日 (水)	09:30 ~ 15:30	環境浄化の研究紹介 廃棄物処理施設の見学	富山大学都市デザイン学部 射水市衛生センター他
12月5日 (木)	10:00 ~ 17:00	無機リサイクル施設の見学 廃棄物燃料化施設の見学	ハリタ金属(株)射水工場他

※ 12月2日(月)(株)アース・コーポレーションにおける研修など取材対応が可能です。
(株)アース・コーポレーション宛にご連絡ください。

(注)普及・実証・ビジネス化事業は、途上国の開発ニーズと日本の中小企業の優れた製品・技術等とのマッチングを行うもの。途上国の課題解決に貢献し得るビジネスの事業化に向けて、技術・製品の実証活動を含むビジネスモデルの検証、提案製品等への理解の促進を通じた事業計画案の策定を支援します。2012年度から実施しており、2018年度は第1回公示、第2回公示を合わせて、34件を採択した。

【本件に関する問い合わせ先】

(独)国際協力機構北陸センター (JICA北陸) 深山(みやま) TEL 076-233-5931 e-mail: miyama.kazukiyo@jica.go.jp	株式会社 アース・コーポレーション 担当: 平田(ひらた) TEL 0766-56-7890 e-mail: info@erc-co.jp
--	--